

学校名 鶴ヶ島市立杉下小学校
所在地 鶴ヶ島市五味ヶ谷251
電話 049-286-9532

1 本校の概要

本校は、若葉駅周辺の新興住宅地と鶴ヶ島駅周辺の昔ながらの街並みから形成される良好な住環境地区に位置する。児童数401名、15学級の中規模校である。

2 本校の実践

(1) 実践の視点

- ・読書に親しむ態度や読書習慣に係る取組
- ・司書教諭・学校司書などを活用した取組
- ・家庭や地域との連携

(2) 実践の概要

ア学校図書館(本の森)を中心とした読書活動の推進

① 読み聞かせ、ブックトーク

- ・全クラス1週間に1時間、優先的に図書室を利用できる時間を設定し、来室時に図書司書が行う。

② 「あつまれ!本の森」(6月)

- ・読書週間として図書委員会の児童とともに、「昔ばなしクイズ」「来室ポイントカード」「図書委員おすすめの本 POP作成」などのイベントを実施する。

③ お便り(本の森だより)の発行

- ・おすすめの本の紹介や児童の様子、クイズなど保護者向けに毎月発行している。

④ 貸出玉入れバトル(10月)

- ・運動会練習と並行し、図書室で本を借りた時に自分の組のシールを玉入れのかごに貼っていく。

⑤ 読書月間(11月)の取組

- ・「おすすめの木」の作成



おすすめの葉に児童と教職員がおすすめの本を記入して、おすすめの木に貼る。

- ・「分類人生ゲーム」

様々な分類の本を読むことで読書活動を広げていく。各分類の本を読むことで進むことができる。

(図書委員会の児童が作成し全学年に配布)

- ・本の森ぶっくじ

本を借りると1度だけひけるおみくじ。中にことわざの問題が書いてあるクジが入っており、穴埋めをして大吉なら1枚、中吉なら3枚、小吉なら5枚集めて、オリジナルしおりと交換する。

⑥ 本の森放送局

- ・給食時に、図書委員会の児童が図書室からのお知らせや読み聞かせ、教員へのインタビュー、おすすめの本などを紹介する。(図書委員会の活動)

イ各学級を中心とした読書活動の推進

① 朝読書の取組

- ・毎週月曜日の朝の15分を朝読書の時間に設定

② 学級活動による読書活動の推進(高学年)

- ・学級活動((3)-ウ主体的な学習態度と学校図書館の利用)により、様々な本に触れるよさを知り、色々なジャンルの本に挑戦しようと取り組む態度を育てる。



③ デジタル図書の導入

- ・デジタル図書を導入し、全児童がいつでも、どこでも読んだり、調べたりできるようにしている。

ウ家庭・地域との連携

① 親子読書

- ・長期休みに、家庭での読書の推進を行っている。

② ボランティアによる読み聞かせ

- ・毎週水曜日の朝の時間をボランティアによる読み聞かせの時間に設定している。

3 成果と今後の課題

(1) 成果

- ・様々なイベントの開催により貸出冊数が増えた。
- ・図書委員会の活動が活発になった。

(2) 課題

- ・本を読む児童とそうでない児童の二極化
- ・継続的な読書意欲の向上

(3) おわりに

様々な取組により、読書好きな児童や図書室に足を運ぶ児童が増えてきている。更に児童の継続的な読書意欲の向上を図っていきたい。